



2023年7月28日

各 位

会社名 カナレ電気株式会社
 代表者名 代表取締役社長 中島 正敬
 (コード番号 5819 東証 スタンダード)
 問合せ先 執行役員財務経理部長
 祖父江 秀行
 (TEL. 0561-75-3001)

第2四半期業績予想値と実績値の差異及び通期業績予想の修正 並びに剰余金の配当（増配）及び配当予想の修正に関するお知らせ

2023年4月27日に公表しました2023年12月期（2023年1月1日～2023年12月31日）の第2四半期連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたことと、これに伴い下記のとおり剰余金の配当を行うことといたしましたのでお知らせいたします。また、2023年12月期の通期連結業績予想と期末配当予想につきましても下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2023年12月期第2四半期連結業績予想数値と実績値との差異（2023年1月1日～2023年6月30日）

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	5,860	500	520	380	円 銭 56 30
今回実績値 (B)	5,885	663	719	518	76 72
増減額 (B-A)	25	163	199	138	—
増減率 (%)	0.4%	32.6%	38.3%	36.3%	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2022年12月期第2四半期)	5,302	443	498	316	46 89

2. 2023年12月期通期連結業績予想の修正（2023年1月1日～2023年12月31日）

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	11,240	930	980	655	円 銭 97 04
今回修正予想 (B)	11,695	1,180	1,270	910	134 58
増減額 (B-A)	455	250	290	255	—
増減率 (%)	4.4%	26.9%	29.6%	38.9%	—
(ご参考) 前期実績 (2022年12月期)	11,164	1,177	1,260	868	128 74

3. 差異及び修正の理由

2023年12月期第2四半期(累計)連結業績につきましては、海外売上の好調に加え、為替の影響もあり先般上方修正をいたしました。さらなる円安や前連結会計年度に実施した販売価格改定の効果により、当第2四半期の売上高としては、過去最高となりました。利益面でも増収及び販売費及び一般管理費の計画比減などにより、前回予想を上回りました。

なお、下半期においても、原材料の高止まりや物価などの高騰、為替の不透明感があるものの通期連結業績予想につきまして前回公表値を上回る見込みです。

4. 配当（中間配当）の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2023年1月27日)	前期実績 (2022年12月期)
基準日	2023年6月30日	同左	2022年6月30日
1株当たり配当金	23円 00銭	18円 00銭	15円 00銭
配当金額	156百万円	—	101百万円
効力発生日	2023年9月12日	—	2022年9月12日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

5. 期末配当予想の修正

	年間配当金（円）		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想		22円 00銭	45円 00銭
今回修正予想		28円 00銭	51円 00銭
当 期 実 績	23円 00銭		
前 期 実 績 (2022年12月期)	15円 00銭	20円 00銭	35円 00銭

6. 配当（中間配当）と期末配当予想修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題の一つとして位置付けており、事業成長投資と経営体質強化のために必要な内部留保を確保しつつ、連結配当性向の40%を目安に長期安定的な配当を行っていくことを基本方針としております。

当期中間配当につきましては、差異及び修正の理由のとおり、当初予想、特に第2四半期の予想を大きく上回りましたことから増配といたします。

また、通期におきましても前回公表値を上回る見込みとなりましたことから当社方針を踏まえ期末も増配予想とさせていただくこととしました。

(注) 上記の予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、不確実な要素を含んでおります。実際の業績につきましては、様々な要因により上記業績予想数値とは異なる場合がありますので、ご承知おきください。

以 上